Creative Enzymes®

リコンビナントポリ(A)ポリメラーゼ

Cat. No. COV-014

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この製品は、組換えE.coliによって発現されたポリメラーゼです。この酵素はテンプレートに依存せず、ATPをAMPの形でRNAの3′末端に連続的に取り込む反□を触媒することができます。つまり、RNAの3′末端にポリアデノシンテールを追加します。ポリ(A)構造はRNAの安定性を向上させ、真核細胞におけるmRNAの翻訳効率を改善することができます。ポリ(A)ポリメラーゼは高いテーリング効率を持ち、RNAの3′末端に20□200のA塩基を追加することができます。
用途	真核細胞におけるmRNAの翻訳効率を向上させる。 RNAの3′末端ラベリングのため。 クローン作成または精製のためのRNAのポリ(A)テーリング。

製品情報

由来	E. coli
形態	透明な液体
純度	≥95%、DNase、RNase活性なし、宿主DNA残留≤100pg/mg、宿主タンパク質残留≤50ppm、エンドトキシン残留≤10EU/mg、プロテアーゼ活性なし、無菌、マイコプラズマなし。
活性	5 U/μL
単位定義	1ユニットは、37°Cで10分間に20μlの体積で1nmolのAMPをRNAに取り込む酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20 °Cで（繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください）